

安部彦

(神奈川)

京浜・京葉の工業生産を支えて半世紀 100年企業を目指す機械工具総合商社

神

奈川県川崎市の本社と千葉市原市に拠

点を構える株式会社安部彦

は、切削工具・測定工具・作

業工具・鋼材・配管・継手な

ど22万品目にも及ぶ品揃え

と豊富な在庫を保有する機

械工具総合商社。いつでも

即納できる販売体制を整え、

日本の工業生産の中核を担

う京浜・京葉工業地帯の電

力・重電・化学プラント・清

掃工場などに向けて顧客の

ニーズに添えている。

「創業以来変わらない当社の

理念は、『顧客の要求に素直

に応える』。たとえ小さな部



安部 勝也 社長

品一つでもすぐに対応する・できる。それが『安部彦です』と安部勝也社長は語る。

こうした顧客第一の販売

姿勢が信頼を獲得。創業以

来50年、一度も赤字を出し

たことが無いという堅実な

実績に繋がっている。

安部社長は20年前、先代

社長である父君の急逝によ

り、32歳という若さで突然

会社を引き継ぐこととなっ

た。既に営業職として社業

に従事していたものの、経営

の知識や経験も無く、一時は

社長就任を躊躇したという。

しかし、「自分がやらなけ

れば会社が立ち行かない。

社員を路頭に迷わせるわけ

にはいかない」という強い

思いから二代目社長への就

任を決意。その後、リーマン・

ショックや東日本大震災な

ど幾多の荒波を乗り越えつ

つ、安定成長を遂げた背景には、常に「基本に忠実であれ」という信条があった。

安部社長は言う。

「建物は2階、3階から建

てることはできません。何

事も、基礎から一つひとつ

積み上げることが結果に繋

がるのです」

半世紀以上の歴史を重ね

る老舗商社でありながら、

同社の離職率はゼロ。担当

者が築き上げた信頼関係が

途切れることなく醸成する

要因となっているのだ。

海外展開と組織力強化

己を知り、さらに飛躍

同社は現在、海外での事

業展開にも注力している。

タイ・インドネシア・韓国・

中国・インドでの販路拡大

商品調達を取り組みが功を

奏し、今日の業績向上に大

いに寄与している。今後も積極的な海外展開を推進し、さらなる事業拡大を図る。

また、2011年には会

社の諸規定や給与体系を一

新。全ての社員が目的を共

有し、「組織」として機能す

る体制構築に取り組んだ。

毎朝、社員全員で行う清掃

もその一環だ。30代の若手

社員を積極的に管理職に登

用するなど、組織の活性化

にも務めてきた。

同社の今期のスローガン

は「言葉から形へ」。社員各

自が設定した目標を1年間で

実現する。言葉にして言

うことは容易いが、それを

形にして実現することは簡

単ではない。そのためには、

「敵を知り己を知れば百

戦殆うからず」と孫子の名

言にもあるように、己を知

ることが大事。何かで自分



本社社屋の外観



経験豊富な社員が顧客ニーズに応える

を試し、そこから自分のできるが見えてくる。何事にも基本を大切に真剣に取り組むことが必要です」と安部社長は檄を飛ばす。これからも同社は、経験豊富な社員が一九となり、「記憶に残るおつきあい」をモットーとして100年続く企業を目指す。(佐)

【会社データ】

本社 神奈川県川崎市川崎区藤崎4-3-3

☎ 044-233-1118

創業 1966年7月

資本金 3500万円

従業員数 26名

売上高 18億2500万円

事業内容 機械工具販売

<http://www.abehiko.co.jp>